

ナカフクリ食堂を活用した起業チャレンジの提案募集要項

Application Guidelines for the Nakafukuri Cafeteria Entrepreneurial Challenge

(1) 目的

金沢大学ナカフクリ食堂では、学生の起業支援及びスタートアップ人材の育成を目的に、学生のための起業・企画スペースを提供しています。

起業を志す金沢大学学生（起業して間もない学生を含む）が、ナカフクリ食堂を活用して、営業や販促、広報活動などを通じてスキルアップやチャレンジすることを支援します。

飲食に限らず、物販等幅広い分野・業種の提案が可能です。食堂を運営する社会福祉法人佛子園（以下、「佛子園」という。）のスタッフから実践の場で支援を受けられることも特徴です。

例えば、佛子園から店舗運営のアドバイスを受けたり、マーケティングの相談をしたり、イベントの協働実施など、多様な支援を受けながらチャレンジを進めることができます。

自由な発想の応募を待っています！

社会福祉法人佛子園 シェア金沢 <https://share-kanazawa.com/>

ナカフクリ食堂 https://share-kanazawa.com/yabutan/index.html#nakafukuri_syokudou

<https://www.instagram.com/ku.nakafukuri/>

The Nakafukuri Cafeteria at Kanazawa University offers a space for students to launch their own businesses and develop their projects, with the aim of supporting student entrepreneurship and nurturing startup talent.

We're looking for ventures from April 2027 to March 2028!

In order to implement this project, the applicant must be able to communicate in Japanese. *The guidelines and application form are in Japanese only.

(2) 提案の主体

以下のいずれかに該当する本学学生を対象とします。

①起業を志す本学学生

②起業して間もなく学内でチャレンジしたい本学学生

※ 起業後1年以内を目安としますが、事業の進捗状況や成長段階により1年以内に限りません。（例えば、事業計画がまだ初期段階である場合など）

共通条件（上記①②いずれにも適用）

- ・ 代表者は本学正規学生であり、かつ、事業の企画・運営において中心的な役割を担い、活動期間中は継続的に関与できること。

- ・ 外部者を含む場合は、補助的・協力的な立場であり、事業の主導的な役割を担わないこと。
- ・ 外部者は、食品の衛生安全管理に関わる業務（調理・提供・衛生管理等）を行なわないこと。
- ・ 応募は1人につき1提案のみ有効です。（同一人物が複数の提案に参画することはできません）

（３）募集事業数

若干

（４）提案事業の実施期間

令和9年4月1日～令和10年3月31日

※事業形態に合わせた営業日数・営業時間の提案も可能です。

※事業形態によっては、実施内容のバランス等を考慮のうえ、複数の事業でスペースを共同利用する場合があります。

（５）各種条件（以下の条件をすべて了解したうえで応募すること）

- ①ナカフクリ食堂の営業に支障を及ぼさず、相乗効果が期待できる。
- ②ナカフクリ食堂の施設、設備を活用して事業として成り立つ。
- ③応募に当たっては、ナカフクリ食堂の「事前見学」及び「事前相談」を必ず行う。
※「（７）事前見学・事前相談の実施」参照
- ④事業の実施に必要な費用（調理器具、食器、内装費等）は、応募者の負担とする。
（ただし、既設の厨房設備・機器は利用可能）
- ⑤食堂事業者（佛子園）と運営方法について協議のうえ、安全管理や売上金管理等の必要な事項に係る契約等を行う。テナント料は無償とする。ただし、運営方法によっては委託料等の支払いが生じる場合がある。
- ⑥事業に必要な手続きについて関係各所に確認し、事業開始までに各自で行う。
（営業許可、税務手続（事業開業届等）、生産物賠償責任保険（PL保険）等）
- ⑦佛子園担当者と定期的なミーティングを行う。その際、売上等の状況を報告する。
- ⑧事業計画と実際の運営状態が著しく乖離した場合は、佛子園と金沢大学の協議により、改善計画の提出を求める。改善が認められない場合は事業の停止や中止を命ずることがある。

（６）募集期間（応募受付期間）

令和8年10月5日（月）から 令和8年11月6日（金）17:00 まで

(7) 事前見学・事前相談の実施

応募に当たっては、ナカフクリ食堂の「事前見学」及び「事前相談」の実施が必要です。
事業提案に際しての疑問点の解消や、提案のブラッシュアップにつなげる貴重な機会ですので、積極的に活用してください。

① 事前見学・事前相談実施期間

令和 8 年 10 月 13 日（火）から令和 8 年 10 月 30 日（金）までの 13:00～17:00
ただし、土日・祝日を除く

② 申込方法

メールで申込みください。

メールを受付後、学生支援課（gakuseishien-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp）から連絡します。

実施期間内であっても対応できない場合がありますので、希望日時は複数提示のうえ、早めに申込みください。（希望の 1 週間前を推奨）

希望日の前日・当日（土日を含まない）の申込には対応できません。

申込先 E-mail： gakuseishien-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

申込時の連絡事項： 希望日時（第 1 希望～第 3 希望まで）

申込代表者の氏名・学類、参加予定人数

その他連絡事項（あれば）

- a. 事前見学・事前相談は、主に佛子園担当者と金沢大学学生支援課職員が担当します。
- b. 事前見学と事前相談は、同日でも別日でも、いずれも実施可能です。
- c. 事前見学は、「ナカフクリ食堂」で行います（所要時間 30 分～1 時間程度）。

複数の希望者（チーム）が同じ時間帯で事前見学を行う場合があります。

（事前見学の例）

食堂の施設概要・コンセプト、既存利用可能設備・利用時間の確認など

- d. 事前相談は、対面またはオンラインで行います（所要時間 30 分～1 時間程度）。
提案概要等があれば、より具体的な意見交換が可能になります。

何度でも申込可能ですが、日程の都合上、希望に添えない場合があります。

オンラインでの相談を希望する場合は、必要な機材等は各自で準備してください。

（事前相談の事例）

- ・構想の内容は、ナカフクリ食堂の運営に支障がないか
- ・構想を実施するうえで想定される課題の確認
- ・スペースや営業時間、オペレーションの確認 など

- e. 事前見学・事前相談の実施日時と予定が合わない場合は、別途相談してください。
- f. よくある質問と回答は、以下の URL に掲載しています。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/jyohouhoukukai/public_notice/nakafukuri_challengespace/

(8) 応募書類・応募方法

応募様式は以下のダウンロード URL から取得し、必要事項を入力後、応募期間内に電子メールで提出してください。

提出ファイルは PDF 形式とします。PDF 形式に変換した際に文字化けや見切れ等が無いかな確認の上、提出して下さい。

応募後は提出書類の差し替えはできません。ただし、提案書の受付期間内であれば、再提出は可能です。

応募様式ダウンロード先：

https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/jyouhoukoukai/public_notice/nakafukuri_challengespace/

提出先 E-mail：gakuseishien-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

応募書類の項目

1. 事業名（50 字以内）
2. 応募者（代表者）情報（氏名、所属学類・研究科等）
3. 事業メンバー表（氏名、所属学類・研究科、学年、役割）
4. 法人情報（起業している場合）
5. 事業の動機（事業を始めようと思ったきっかけや背景）
6. 事業の目的（事業を通じて達成したい目標）
7. 事業の概要（どのような事業か、誰に・何を・どのように提供するか）
8. チャレンジ終了後の展望（次のステップとして考えていること等があれば）
9. 収支計画
10. これまでの活動実績
11. プラン内容を補足する資料《提出は任意》

(9) 選考方法及びスケジュール（予定）

1 次、2 次の 2 段階で審査を行います。

1 次審査：応募書類による書面審査

11 月中旬～11 月下旬

2 次審査：面接審査（プレゼンテーションと質疑応答）12 月 4 日（金）午後を予定

（詳細は後日連絡）

審査の視点：創造性、実現性、持続性、波及効果を重視し選考します。

- ・事業の目的が魅力的で社会への寄与が期待できるか
- ・メニュー・商品・サービス・価格等が魅力的か
- ・実施方法（販売・調理方法等）が適切か
- ・安定的に事業を実施できるか（実施体制、経験、収支計画）

ナカフクリ食堂でのイベント開催や金大祭での出店、その他学内外での事前の活動経験は、提案の実現可能性を高める要素として評価の対象となる場合があります。経験の有無にかかわらず、十分な準備と具体性を持った提案は高く評価されます。

(10) その他

選考された場合、事業開始までに、指導教員・アドバイス教員等と学修計画を相談しておくこと。

(11) 問い合わせ先

学務部学生支援課

E-mail : gakuseishien-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

担当 川合